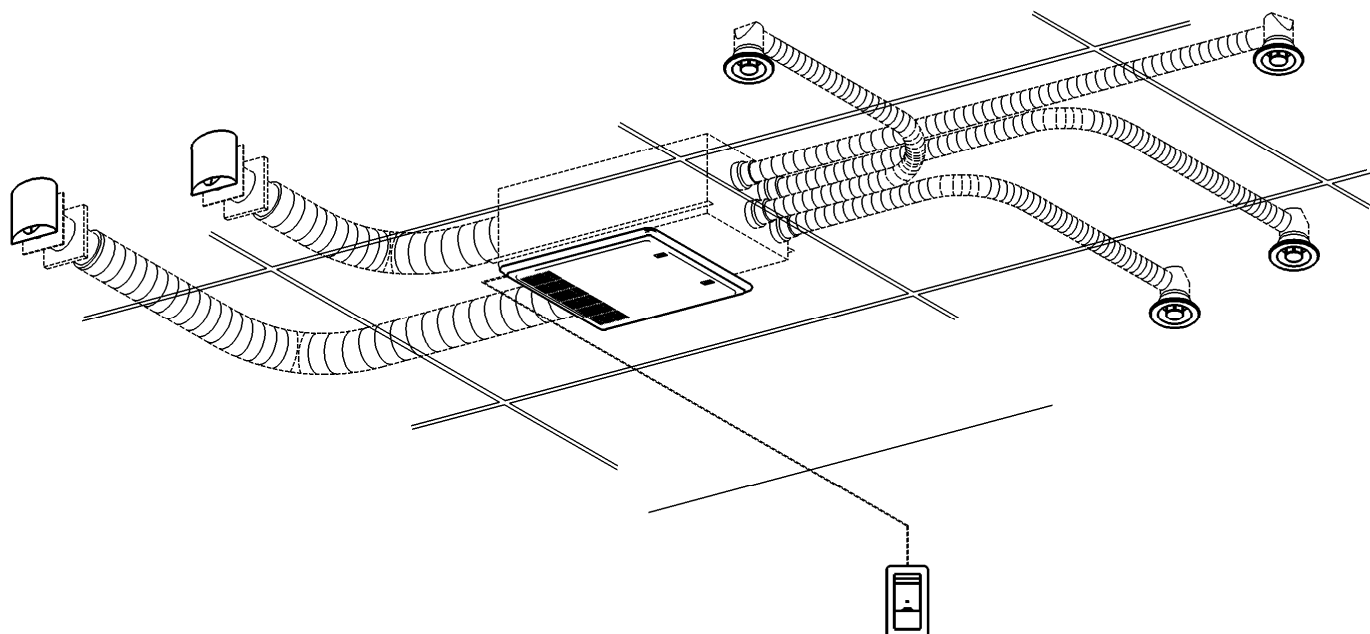


# フロアセントラル換気システム

品番 24HEATVA6D  
24HEATVA6D-K



このたびは、フロアセントラル換気システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本システムは、24時間換気システムです。

この説明書をよくお読みの上、正しい取り扱いを行ってください。

誤った取り扱いをしますと機器の破損や、性能不足など十分な効果が得られない場合がございますのでご注意ください。

この製品は国内用です。  
日本国外では使用できません。  
またアフターサービスもできません。

## — もくじ —

1. 安全上のご注意	1
2. 特長	2
3. システム説明	2
4. 各部の名前	3
5. 操作方法	
●吹き出しグリルによる風量調節	4
●コントローラーによる運転と風量切替	4～5
6. メンテナンス	
●メンテナンス概要	5
●メンテナンス方法	
・メンテナンスの準備	
・吸い込みグリルと吹き出しグリルの清掃方法	6
・吸い込みグリルの開き方	6
・水受けカバーのはずし方	7
・RAフィルターの清掃方法	7
・OAフィルター（標準フィルター）の清掃方法	8
・OAフィルター（高捕集フィルター）の点検・清掃方法	9
・防虫ネットの清掃方法	10
・熱交換器の点検・清掃方法	11
7. 点検	12
8. 仕様	12～13



# 1

# 安全上のご注意



必ずお守りください











人への危害、財産への損害を防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。











■誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害を区分して説明しています。


 <b>警告</b>	「死亡または重傷を負うことが想定される内容」です。	 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや物的損害の発生が想定される内容」です。
---	---------------------------	---	------------------------------

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	「禁止事項」してはいけないこと		「強制事項」しなければならないこと
---	-----------------	---	-------------------

 <b>警告</b>	 <b>●分解したり修理・改造しない</b> 発火、異常作動による、火災や感電の原因 （修理はお買い上げの工務店または協立エアテックにご相談ください）	 <b>●塩素系、酸性の洗剤は使わない</b> 洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因
 <b>●次の場所では使わない</b> ・直接炎があたる場所 ・浴室や洗濯物を干すなど湿気の多い場所 ・食用油など油成分が浮遊している場所 （コンロの上や換気扇の近く） 感電・故障の原因	 <b>●水をつけたり、水をかけない（モーターやスイッチなどの電気部品）</b> 感電・故障の原因	 <b>●濡れた手で操作したり、機器に触らない</b> 感電・故障の原因
 <b>●ガス漏れのときは、スイッチを入れたり、切ったりしない</b> スイッチ火花により、ガス爆発の原因	 <b>●お手入れの際は、必ず電源を切る</b> 感電・けが・故障の原因	 <b>●雷が鳴りだしたら運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る</b> 漏電・感電・火災・故障の原因
	 <b>●煙、臭いなどの異常を感じたら、直ちに使用を中止し分電盤のブレーカーを切る</b> 感電・火災の原因	

 <b>注意</b>	 <b>●風が直接当たる場所に燃焼機器を置かない</b> 燃焼機器の不完全燃焼の原因	 <b>●スプレーなど直接吹きかけない</b> 火災・能力低下・性能低下の原因
 <b>●機器が破損したまま使用しない</b> 落下・けが・性能低下・故障の原因	 <b>●フィルターなどのメンテナンス部品は定期的にお手入れする</b> 結露・性能低下の原因	 <b>●お手入れの際は、手袋を着用する</b> けがの原因
 <b>●機器や部品を直接洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない</b> 感電・火災・落下・機器の破損の原因	 <b>●部品は確実に取り付ける</b> 落下によるけがの原因	 <b>●長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る</b> 漏電・火災の原因
 <b>●お手入れの際に不安定な台に乗らない</b> 転倒などけがの原因		

 <b>お願い</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●腐食性ガス、オイルミスト、塗料、有機溶剤、酸、アルカリなどの有害なガスや塩分を多量に含んだ空気のある場所では使用しないでください。（製品の変形・機能低下・故障の原因）</li> <li>●高温（40℃以上）になる場所では使用しないでください。（製品の変形・機能低下・故障の原因）</li> <li>●一般住宅を対象とした24時間換気システムですので、極端に住居者が多い場合や多量の臭気が発生した場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。（換気不足の原因）</li> <li>●開放型（室内排気型）ストーブや、コンロなど燃焼器具をご使用になる場合は、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。（換気不足の原因）</li> <li>●吸い込みグリルと吹き出しグリルの下はメンテナンスができるように十分なスペースを確保してください。棚などが置かれているとグリルの開閉ができず、メンテナンスに支障がでます。</li> </ul>
--	--

## 2 特長

### ●計画的に換気を行います（24 時間換気システム）

- ・屋内の空気の入れ替えを機械を用いて強制的に行う換気設備です。

### ●エネルギーロスの少ない熱交換型換気システムです

- ・屋内の空気をスムーズに排出し新鮮な空気を取り入れる際に捨てられてしまう屋内の暖かさや涼しさを回収（熱交換率70%）して再利用することで、冷暖房エネルギーのロスを最小限に抑制します。

### ●手元で運転切替できます

- ・専用壁スイッチでフロアセントラル換気ユニットの「運転/停止」と風量の切り替えが行えます。建築基準法で定められた計画換気のため、メンテナンスのとき以外は停止させないでください。

### ●メンテナンス時期をお知らせします

- ・専用壁スイッチに、メンテナンス時期をお知らせするランプを搭載しています。

### ●高捕集フィルターを装着できます

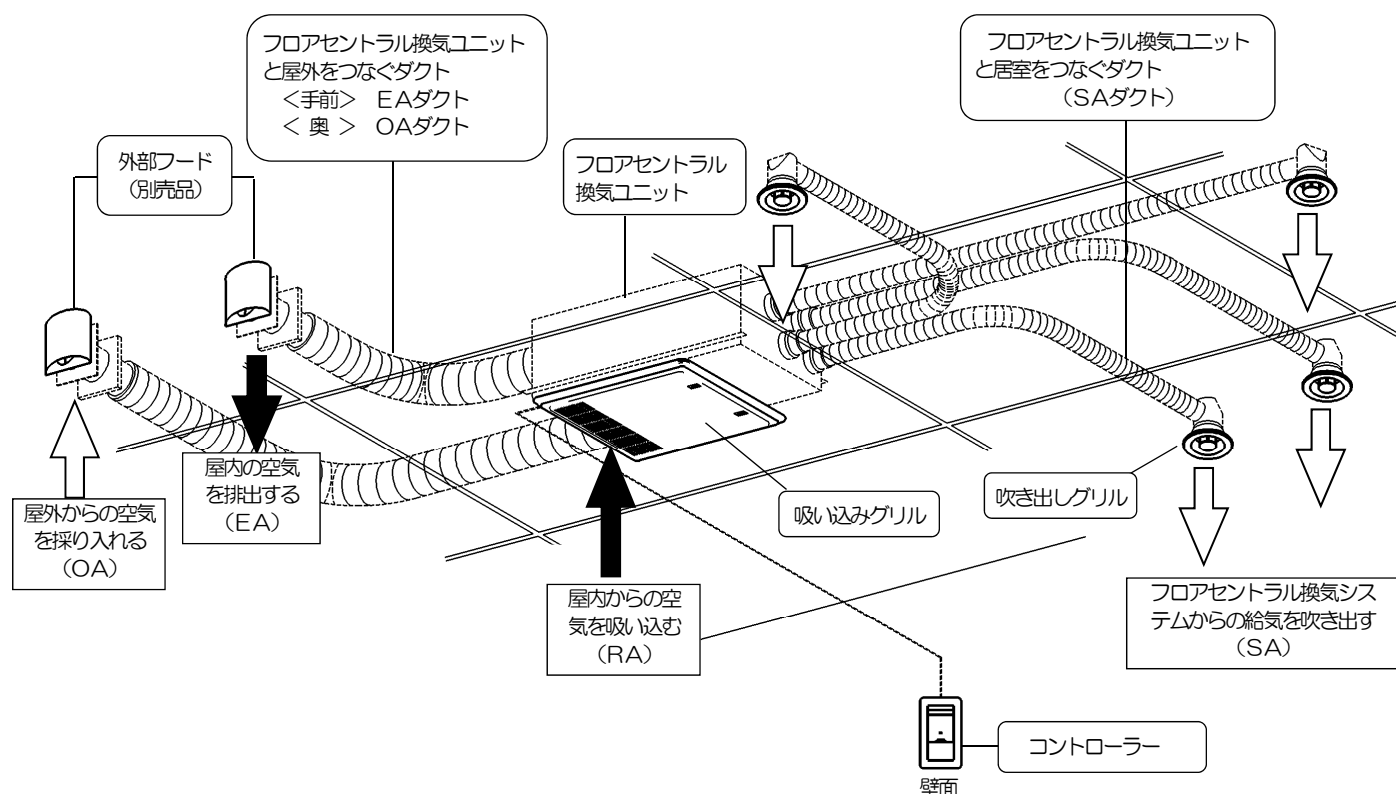
- ・本体内蔵のOAフィルター（外気フィルター）で屋外より取り入れる外気に含まれた塵・埃・花粉などを捕集して室内に給気します。OAフィルターには花粉などの比較的大きな粒子を捕集対象とした標準フィルターと、PM2.5（2.5  $\mu\text{m}$ 以下の微小粒子状物質の総称）などの小さな粒子を捕集対象とした高捕集フィルターを用意しています。

24HEATVA6Dは、OAフィルターに標準フィルターを装備しています。あとから高捕集フィルター（別売）へ交換することもできます。

24HEATVA6D-Kは、OAフィルターに高捕集フィルターを装備しています。あとから標準フィルター（別売）へ交換することもできます。

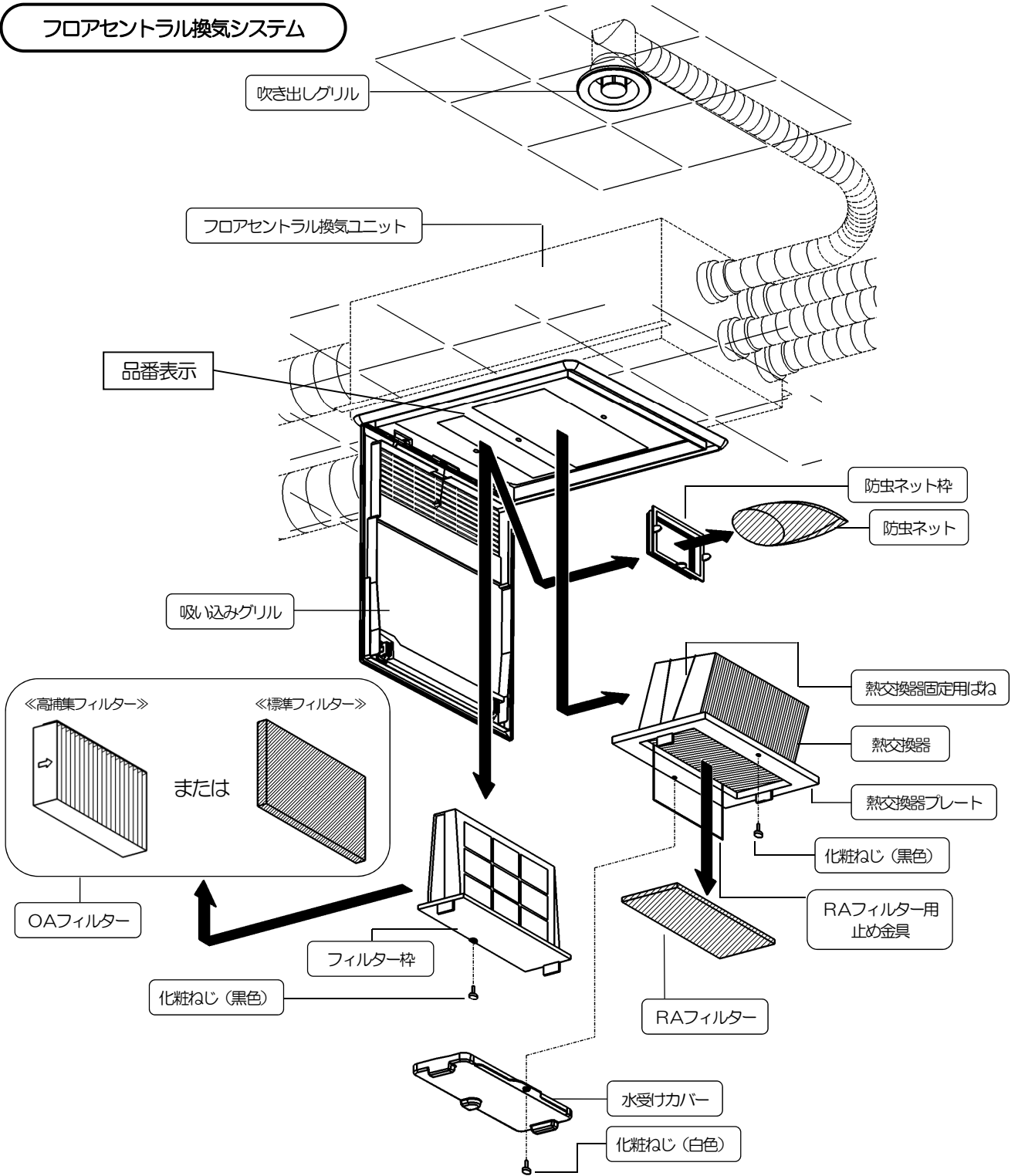
高捕集フィルターと標準フィルターはどちらをご使用されても、換気性能は変わりません。

## 3 システム説明



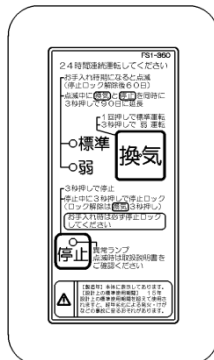
# 4 各部の名前

## フロアセントラル換気システム



## コントローラー

壁に設置されています。



# 5 操作方法

## ●吹き出しグリルによる風量調節

吹き出しグリルを回転させて風量を調節することができます。

### 風量調節方法

風量を減らしたいとき → 時計方向に回転させます。

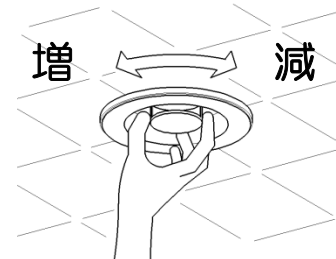
風量を増やしたいとき → 反時計方向に回転させます。

**ご注意**

- 風量を減らした際はフロアセントラル換気システムの換気量が減少しますので、窓を開けるなど他の換気方法を併用してください。
- 計画換気を行うために通常は全開状態でご使用ください。

**お願い**

- 停電時など、やむを得ず長期的にフロアセントラル換気システムを停止する場合は、屋内空気の逆流を防ぐため、吹き出しグリルを時計方向に回転させて閉じてください。



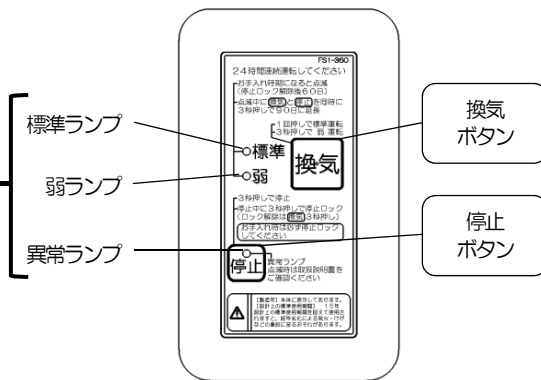
## ●コントローラーによる運転と風量切替

コントローラーで、電源【運転/停止】と風量【標準/弱】の切替操作ができます。

(コントローラーは、壁に設置してあります)

標準/弱ランプがメンテナンスランプを兼ねています。

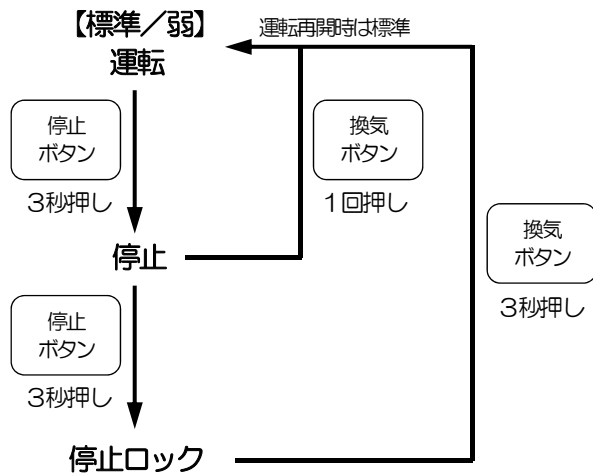
ランプ			状態
標準ランプ	弱ランプ	異常ランプ	
● 点灯	○ 消灯	○ 消灯	【標準】 運転しています
○ 消灯	● 点灯	○ 消灯	【弱】 運転しています
○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	運転を停止しています
● 点滅	○ 消灯	○ 消灯	【標準】 運転しながらメンテナンス時期をお知らせしています
○ 消灯	● 点滅	○ 消灯	【弱】 運転しながらメンテナンス時期をお知らせしています
● 2回点滅	↔ 交互 ● 2回点滅	○ 消灯	停止ロックしています
○ 消灯	○ 消灯	● 点滅	異常状態です※



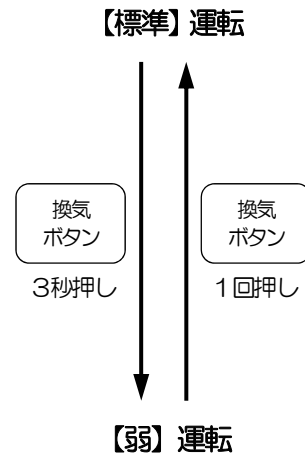
※異常ランプ点滅の際は、お買い上げの工務店または下記の連絡先までご連絡ください。

協立エアテック株式会社  
 本社 〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町大字和田 1034 番地の4  
 TEL : 092-947-6101 FAX : 092-947-6107  
 東京営業所 TEL : 03-3656-2161 (代) 大阪営業所 TEL : 06-7176-1566 (代)  
 名古屋営業所 TEL : 0567-56-5338 (代) 九州営業所 TEL : 092-947-6158 (代)  
 東北事務所 TEL : 022-284-2516 (代) 広島事務所 TEL : 082-503-8650 (代)

## 運転・停止・停止ロックの方法



## 風量の切り替え方法



### ご注意

- メンテナンスの際は、停止ロック状態にし、作業を行ってください。
- メンテナンスが終了しましたら、停止ロックを解除して運転を開始してください。
- メンテナンス時期のお知らせは停止ロック状態にするトリセットされ、同時に新たに日数のカウントが開始されます。運転・停止にかかわらず、停止ロック後 60 日経過すると標準または弱ランプが点灯から点滅に変わり、メンテナンス時期をお知らせします。  
(メンテナンス時期お知らせ中に換気ボタンと停止ボタンを同時に 3 秒押しすと 90 日に延長されます)
- 計画換気を行うために通常は【標準】運転でご使用ください。

### お願い

- 次のような条件下では、フロアセントラル換気ユニット内部に雨水や雪の浸入、フロアセントラル換気ユニットや吸い込みグリルに水滴が付着したり滴下する場合があります。これらの事象による機器の安全性や性能、品質面に問題はありますが、浸入を防止・軽減するために一時的に【弱】運転に切り替え、天候が回復した後に【標準】運転に戻してください。
  - ・吹雪や台風などのような雪や雨の強いとき
  - ・霧の多いとき
  - ・周囲の湿度が高いとき
  - ・外気温が低いとき

## 6 メンテナンス

### ●メンテナンス概要

メンテナンスパーツはOAフィルター、RAフィルター、防虫ネット、熱交換器です。性能低下を防ぐために定期的に点検、清掃、交換してください。交換用パーツにつきましては、お買い上げの工務店までご連絡ください。

メンテナンスパーツ	点検の目安	清掃の目安	交換の目安
RAフィルター		2ヶ月に1回以上	2～3年
標準フィルター		2ヶ月に1回以上	2～3年
OAフィルター			
高捕集フィルター	2ヶ月に1回以上	適時	2～3年
防虫ネット		2ヶ月に1回以上	2～3年
熱交換器	2ヶ月～半年に1回以上	適時	7～10年

### ご注意

- 各種清掃時期の目安や頻度は地域・場所などの環境により異なります。
- 清掃しても汚れが落ちないとき、破れ・穴あきなどの損傷、変形が生じたとき、汚れがひどい場合は、新品と交換してください。
- 必ず壁スイッチで電源【切】または停止ロックさせ、メンテナンスを行ってください。  
指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、けがの原因となります。

## ●メンテナンス方法

### メンテナンスの準備

メンテナンスを行う前に、コントローラーでフロアセントラル換気ユニットの運転を停止させます。停止ロック状態にしてください。

ご注意

- 必ずコントローラーで停止ロックさせ、メンテナンスを行ってください。指・髪の毛・衣服などが送風機に巻き込まれ、けがの原因となります。
- メンテナンスが終了しましたら、運転を再開してください。

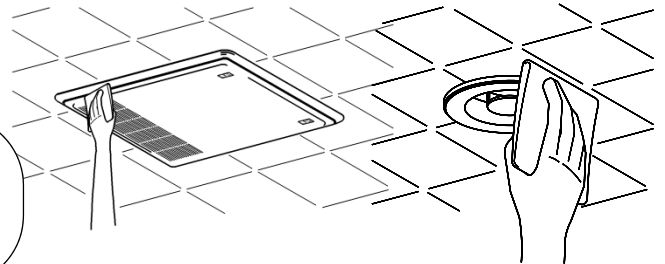
操作の詳細は、「**5** 操作方法」をご確認ください。

### 吸い込みグリルと吹き出しグリルの清掃方法

水または中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布で汚れを拭きとってください。洗剤が残らないようによく水拭きし、最後に乾拭きしてください。

ご注意

- 周辺環境の影響によっては、黒いススのようなものが吹出される可能性があります。これは外気に含まれる成分であり、フロアセントラル換気ユニットから発生するものではありません。



### 吸い込みグリルの開き方

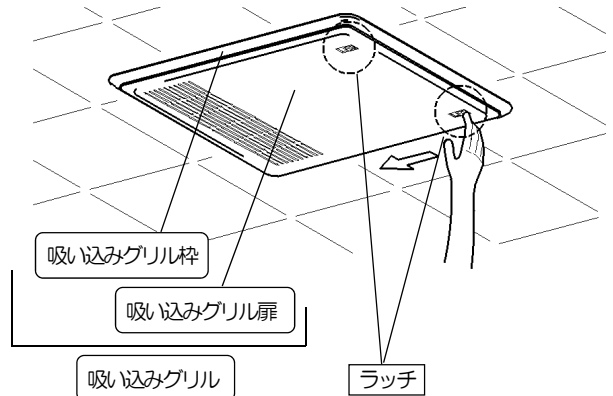
- 1) 吸い込みグリルにあるラッチ（2ヶ所）を矢印方向に同時に押し解除し、吸い込みグリル扉を押さえながらゆっくりと開いてください。

ご注意

- 使用環境により吸い込みグリル扉に水が溜まる場合があります。水がこぼれたり、かぶらないよう注意してください。

お願い

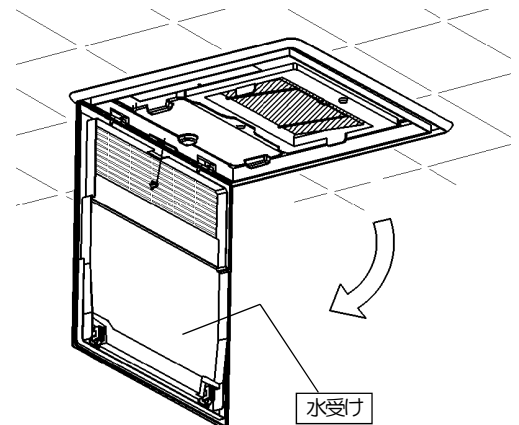
- 吸い込みグリルの水受けに、水が溜まっている場合は、水分を取り除いてから拭き取ってください。



- 2) 吸い込みグリルを閉じるときは、ラッチ付近を押さえ、吸い込みグリル枠に押し込みます。「カシャッ」と音がしてラッチが吸い込みグリル枠にはまります。

ご注意

- 吸い込みグリルを閉じたときは、ラッチが確実にハマっていることを確認してください。（2ヶ所）

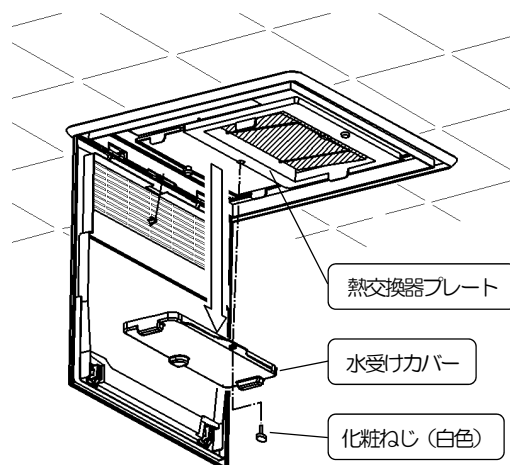


## 水受けカバーのはずし方

- 1) 吸い込みグリル扉を開け、水受けカバーを押さえながら化粧ねじ（白色）を取りはずし、水受けカバーを両手で支えながら傾けないようにゆっくりとはずしてください。

### ご注意

- 使用環境により水受けカバーに水が溜まる場合があります。水がこぼれたり、かぶらないよう注意してください。



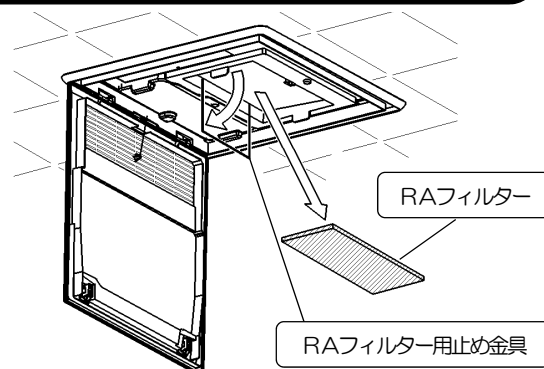
- 2) 取り付けは水受けカバー全体をもって機器本体に押し当て、化粧ねじ（白色）で固定してください。

### ご注意

- 化粧ねじは、白色と黒色でねじの長さが違います。黒色では固定できません。  
化粧ねじ（白色）：28mm  
化粧ねじ（黒色）：23mm
- ねじが確実に締まり、熱交換器プレートと水受けカバーのガタツキがなく、抜け落ちないことを確認してください。

## RAフィルターの清掃方法

- 1) 吸い込みグリル扉を開いたあと、RAフィルター用止め金具を引っ掛けからはずし、下方におろすと、RAフィルターが取りはずせます。

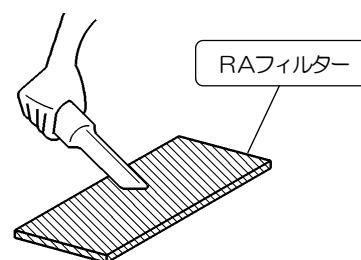


- 2) 取りはずしたフィルターを軽く手でたたか、掃除機でゴミやホコリなどを吸いとってください。

汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗いし、自然乾燥させてください。

### ご注意

- 水洗いする場合は次のことに注意してください。フィルターの繊維が傷み、縮んだりする場合があります。  
(変形や破損・火災の原因)
  - ・熱湯は使用しない。
  - ・もみ洗いはしない。
  - ・脱水のために絞らない。
  - ・乾燥の際には直射日光に当たらない。
  - ・乾燥の際に火や乾燥機などの高温になるものは使用しない。
  - ・完全に乾燥させて取り付ける。



- 3) 取り付けまたはフィルターの交換は、上記の取りはずし方法とは逆の手順で行います。



## OAフィルター（標準フィルター）の清掃方法

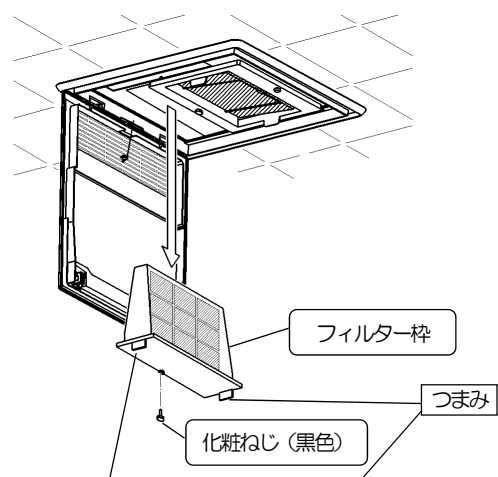
- 1) 吸い込みグリル扉を開け、水受けカバーを取りはずしたあと、フィルター枠を押さえながら化粧ねじ（黒色）を取りはずして、フィルター枠の両端のつまみをつまんで下方に引き出してください。

**ご注意**

- フィルター枠を取りはずす際に、水分が垂れてくる場合がありますので、注意して取りはずしてください。

**お願い**

- フィルター枠に水分が付着している場合は拭きとってください。OAフィルターに水分が付着している場合は、自然乾燥させてください。



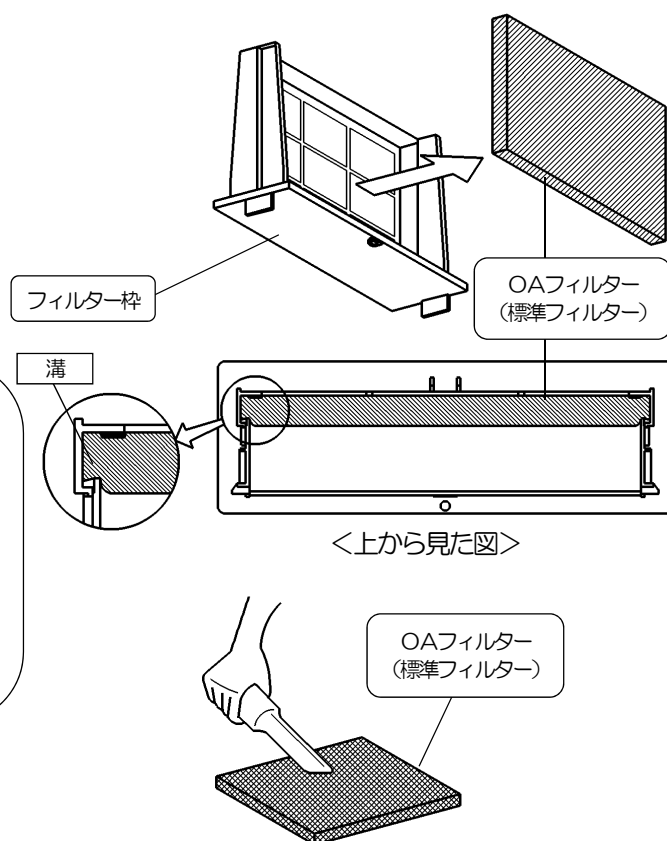
- 2) OAフィルター（標準フィルター）を、フィルター枠の溝から取りはずし引き抜いてください。

- 3) 取りはずしたフィルターを軽く手でたたか、掃除機でゴミやホコリなどを吸いとってください。

汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗いし、自然乾燥させてください。

**ご注意**

- 水洗いする場合は次のことに注意してください。フィルターの繊維が傷み、縮んだりする場合があります。  
(変形や破損・火災の原因)
  - ・熱湯は使用しない。
  - ・もみ洗いはしない。
  - ・脱水のために絞らない。
  - ・乾燥の際には直射日光に当てない。
  - ・乾燥の際に火や乾燥機などの高温になるものは使用しない。
  - ・完全に乾燥させて取り付ける。



- 4) フィルター枠への取り付けまたはフィルターの交換は、上記の取りはずし方法とは逆の手順で行います。

- 5) フロアセントラル換気ユニットへの取り付けは、フィルター枠全体を持って押し込み、化粧ねじ（黒色）で固定してください。

**ご注意**

- ねじが確実に締まり、抜け落ちないことを確認してください。
- 向きに注意してください。

## OAフィルター（高捕集フィルター）の点検・清掃方法

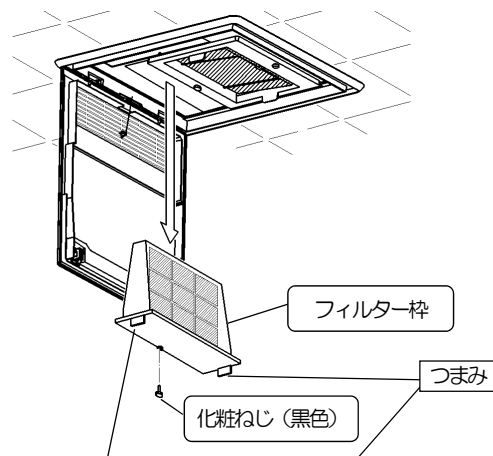
1) 吸い込みグリル扉を開け、水受けカバーを取りはずしたあと、フィルター枠を押さえながら化粧ねじ（黒色）を取りはずして、フィルター枠の両端のつまみをつまんで下方に引き出してください。

**ご注意**

- フィルター枠を取りはずす際に、水分が垂れてくる場合がありますので、注意して取りはずしてください。

**お願い**

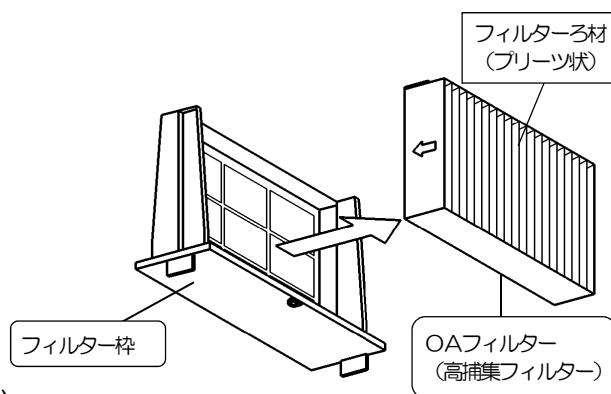
- フィルター枠に水分が付着している場合は拭きとってください。OAフィルターに水分が付着している場合は、自然乾燥させてください。



2) OAフィルター（高捕集フィルター）を、軽く下に押しながらかフィルター枠より引き抜いてください。

**ご注意**

- OAフィルター（高捕集フィルター）のフィルターろ材（プリーツ状の部分）には極力触れないようにしてください。



3) 取りはずしたフィルターに目に見えるゴミやホコリなどが付着している場合は、フィルターろ材（プリーツ状の部分）を傷つけないよう注意し、軽く手でたたか、軽く掃除機でゴミやホコリなどを吸いとってください。

**ご注意**

- 水洗いはできません。（変形・破損の原因）
- ブラシ等の清掃用具は使用しないでください。ろ材を傷つける恐れがあります。（性能低下の原因）
- フィルターろ材に付着した全体的な黒い汚れは清掃しても落ちません。

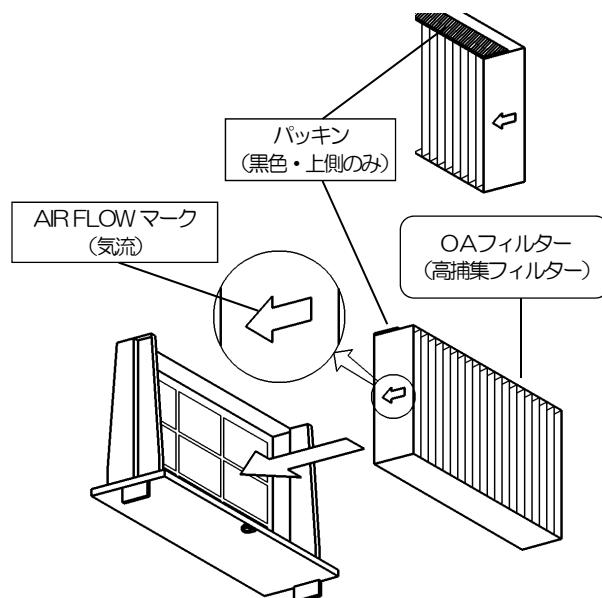
4) フィルター枠への取り付けまたはフィルターの交換は、上記の取りはずし方法とは逆の手順で行います。フィルター全体をフィルター枠の奥までしっかり押し込んでください。

**ご注意**

- OAフィルター（高捕集フィルター）の取り付けの際は、向きに注意してください。
  - ・AIR FLOWマークの向き
  - ・パッキン（黒色）が上側

**お願い**

- OAフィルター（高捕集フィルター）側面の「使用開始日」欄に使用開始日を記入しておくことで使用期間が明確になります。（記入には油性マジックをご使用ください）



5) フロアセントラル換気ユニットへの取り付けは、フィルター枠全体を持って押し込み、化粧ねじ（黒色）で固定してください。

**ご注意**

- ねじが確実に締まり、抜け落ちないことを確認してください。
- 向きに注意してください。

## 防虫ネットの清掃方法

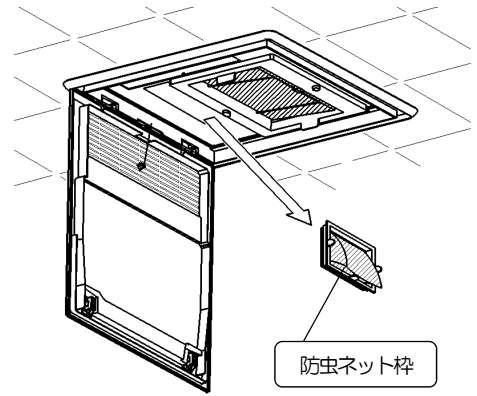
- 1) 吸い込みグリル扉を開け、水受けカバーを取りはずし、フィルター枠を引き抜いたあと、フロアセントラル換気ユニットの内部に手を入れて、つまみを持って防虫ネット枠を引き抜きます。

**ご注意**

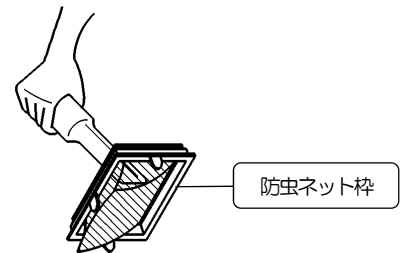
- 防虫ネット枠を取りはずす際に水分が垂れてくる場合がありますので注意してください。

**お願い**

- 防虫ネット枠に水分が付着している場合は拭き取り、防虫ネットに水分が付着している場合は自然乾燥させてください。



- 2) 掃除機などで内部のゴミを除去してください。



- 3) 汚れがひどい場合は、防虫ネットを防虫ネット枠から取りはずして水または中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗いし、自然乾燥させてください。

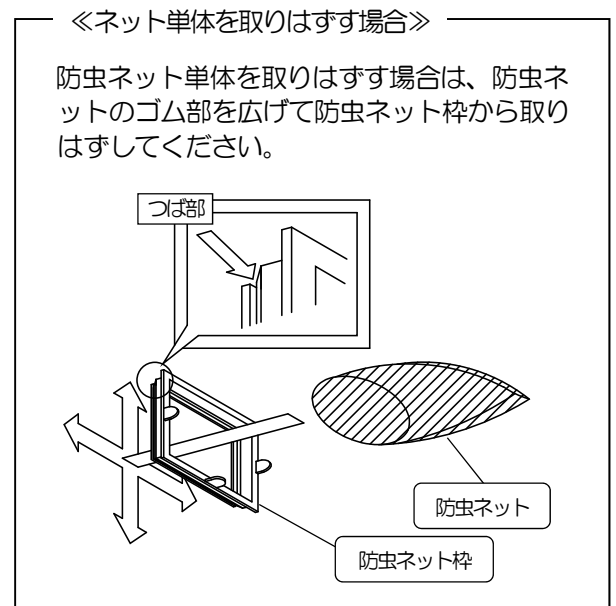
**ご注意**

- 熱湯は使用しないでください。(変形の原因)

**お願い**

- 防虫ネットは、破れや穴あきなどの損傷が起きた場合や、ゴムが伸びて防虫ネット枠のつばに引っ掛け出来なくなった場合は、新品に交換してください。

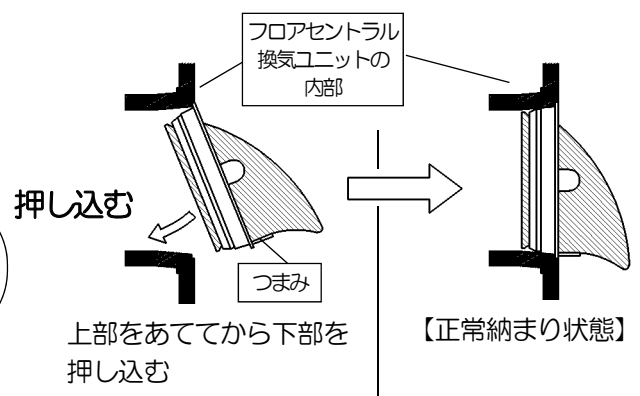
- 4) 防虫ネットを防虫ネット枠に取り付ける際は、ネットのゴム部を防虫ネット枠のつばに引っ掛け固定し、ネットを引っ張り、形状を整えてください。



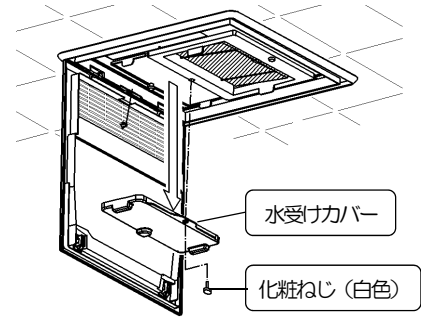
- 5) フロアセントラル換気ユニットへの取り付けは、防虫ネット枠上部をフロアセントラル換気ユニットの取り付け部上部に押し当て、下部を取り付け部に押し込みます。このとき、つまみが下部にくるようにしてください。

**ご注意**

- すき間のないようにしっかりと取り付けてください。
- 取り付けが不十分な場合、虫等が屋内に入ることがあります。



- 1) 吸い込みグリル扉を開け、水受けカバーを取りはずしたあと、熱交換器プレートを手で押さえながら化粧ねじ（黒色）を取りはずし、下方に引き出してください。
- 2) ゴミやホコリが付着している場合には、掃除機で軽く吸いとってください。



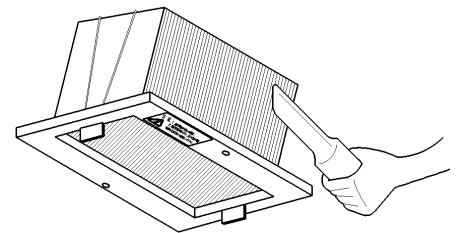
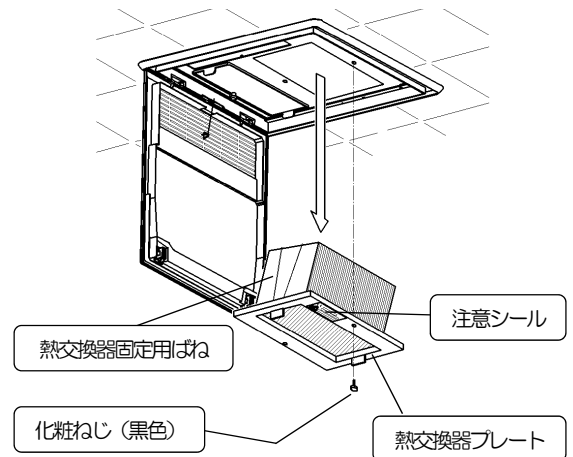
熱交換器プレートから熱交換器単体を取りはずす場合は、熱交換器固定用ばねをはずしてください。

**ご注意**

- 水洗いできません。（変形・破損の原因）
- 雨の日や高湿の日は熱交換器が水分を含み変形しやすくなります。できるだけ天気の良い日に清掃してください。
- 落下させたり、強い力を加えると変形しますのでご注意ください。

**お願い**

- 長い間ご使用し汚れが落ちない場合には、新品への交換をお勧めいたします。
- 熱交換器の樹脂部に水分が付着している場合は拭き取ってください。紙部分は湿っていても水分を吹き取らずにそのまま使用してください。無理に拭き取ると変形する恐れがあります。



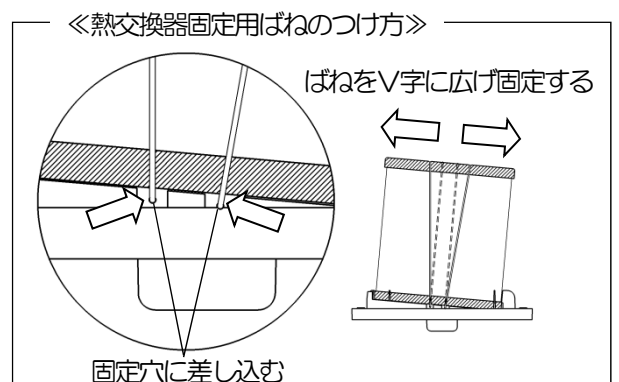
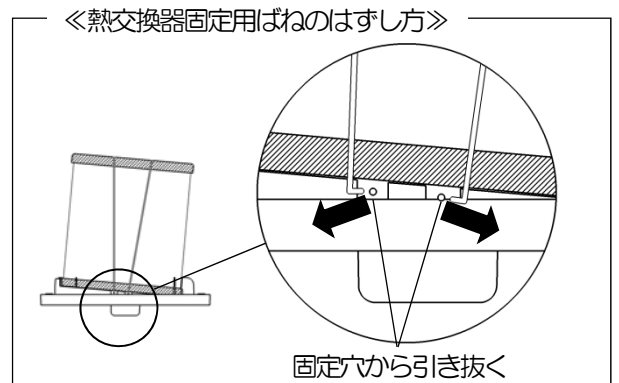
- 3) 取り付けは、熱交換器プレート全体をもって機器本体に押し込み、化粧ねじ（黒色）で固定し、水受けカバーを化粧ねじ（白色）で取り付けてください。熱交換器の交換も同様に行います。

**ご注意**

- 熱交換器プレートの注意シールの位置を参考にして向きを合わせ、取り付けください。化粧ねじ取り付けピッチをずらしているので反対向きには取り付けできません。
- ねじが確実に締まり、熱交換器プレートと水受けカバーのガタツキがなく、抜け落ちないことを確認してください。

**お願い**

- 取り付ける前に、熱交換器固定用ばねが確実に付いていることを確認してください。



# 7 点検

ご使用中や、メンテナンス終了後に『故障かな?』と感じたときにお読みください。

症状	原因	確認項目
●風が出ない ●風の出が悪い	①コントローラー「停止」または「弱」になっていませんか ②ブレードが落ちていませんか ③OA/RAフィルター、防虫ネット、熱交換器が目詰まりしていませんか ④吹き出しグリルが閉まっていませんか	①コントローラーを確認してください。 ②ブレードが落ちていないか確認してください。 ③各部品が目詰まりしていないか確認してください。 ④吹き出しグリルが閉じていないか確認してください。
●変な音がする	①OA/RAフィルター、防虫ネット、熱交換器や吸い込み/吹き出しグリルは確実に取り付けられていますか ②OA/RAフィルター、防虫ネット、熱交換器が目詰まりしていませんか	①各部品の取り付け状況を確認してください。 ②各部品が目詰まりしていないか確認してください。
●虫が出てくる	①OAフィルター、防虫ネットが外れていませんか	①各部品の取り付け状況を確認してください。
●コントローラーのランプが点滅している	①メンテナンス時期のお知らせです (異常ではありません)	①メンテナンスを行い、「[5]操作方法」に従って「点灯」状態にしてください。
●メンテナンス後も壁スイッチのランプが点滅している	①メンテナンス時に停止ロック状態にしましたか ②停止ロック状態のままになっていませんか	①一度停止ロック状態にし(メンテナンス期間がリセットされます)、その後停止ロック状態を解除してください。 ②停止ロック状態を解除してください。
●部品が濡れている	①雨水や雪など水分の浸入、結露の可能性があります	①メンテナンスを行い水分を取り除いてください。

上記以外の異常が出ている、または確認実施後に症状の改善が見られない場合は運転を中止し、お買い上げの工務店または下記の連絡先までご連絡ください。

協立エアテック株式会社

本社 〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町大字和田 1034 番地の4

TEL : 092-947-6101

FAX : 092-947-6107

東京営業所 TEL : 03-3656-2161 (代)

大阪営業所 TEL : 06-7176-1566 (代)

名古屋営業所 TEL : 0567-56-5338 (代)

九州営業所 TEL : 092-947-6158 (代)

東北事務所 TEL : 022-284-2516 (代)

広島事務所 TEL : 082-503-8650 (代)

# 8 仕様

品名		フロアセントラル換気ユニット	
品番		24HEATVA6D / 24HEATVA6D-K	
定格電圧	[V]	単相 AC100	
定格周波数	[Hz]	50 / 60	
風量切替		標準	弱
給気性能	単体風量※1	[m <sup>3</sup> /h]	159
	定格風量※2	[m <sup>3</sup> /h]	94
	定格機外静圧※2	[Pa]	115
消費電力※2	[W]	29.5	10
比消費電力※2	[W/(m <sup>3</sup> /h)]	0.31	0.18
騒音値※2※3	[dB(A)]	33.5	24
温度交換効率※2	[%]	70	
OAフィルター 捕集効率※4	標準フィルター	質量法82% (JIS質量法) 《24HEATVA6Dに標準装備》	
	高捕集フィルター	比色法90% (JIS比色法) 《24HEATVA6D-Kに標準装備》	
SAダクト接続口数		4口	
周囲条件		使用温度0~40℃/相対湿度30~90% 腐食性・可燃性ガスがないこと	
製品質量	[kg]	13	

※1 機外静圧OPa時の風量です。

※2 定格機外静圧(定格負荷)時の値です。ダクトの配管経路、本体設置位置、使用する部材の種類等の諸条件により、上記の数値が変化します。

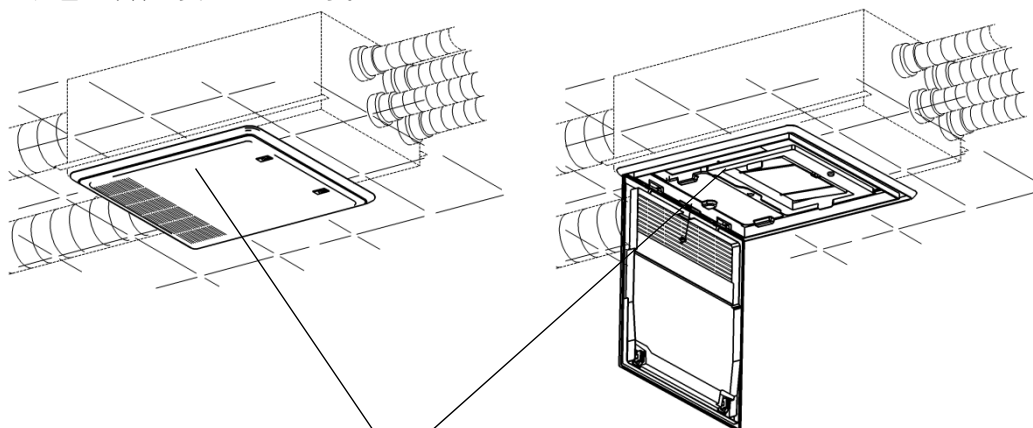
※3 騒音値は本ユニット単体の値で、本体直下1.5mの位置にマイクを設置し、無響室で測定したものです。実際の設置状態では、反響等の影響を受け、上記騒音値が変化する場合があります。

※4 数値はフィルター性能試験に基づくフィルター単体の性能であり、実機の性能とは異なります。

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

## 《本体への表示内容》

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた下の内容を本体に表示しています。



【製造年】西暦4ケタで表示  
 【設計上の標準使用期間】15年  
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

## 《設計上の標準使用期間とは》

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

### ●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

#### ■標準使用条件 JIS C 9921-2 による

環境条件	電 圧	単相100V	定格電圧
	周 波 数	50Hz および60Hz	
	温 度	20℃	JIS C 9603
	湿 度	65%	
	設 置 条 件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	8,760時間/年	24時間換気

## KAW 協立エアテック 株式会社

本社 〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町大字和田 1034 番地の 4  
 TEL : 092-947-6101 FAX : 092-947-6107

東京営業所 TEL : 03-3656-2161 (代) 大阪営業所 TEL : 06-7176-1566 (代)  
 名古屋営業所 TEL : 0567-56-5338 (代) 九州営業所 TEL : 092-947-6158 (代)  
 東北事務所 TEL : 022-284-2516 (代) 広島事務所 TEL : 082-503-8650 (代)

本説明書の内容は、機器の改善や改良により予告なしに変更する場合があります。